

まも～れ通信 8月号

発行日：2023/8

発行者：遠藤（愛）

リスクマネジメント委員会

褥瘡対策委員会

院内感染対策委員会

今年の夏は暑い日が続いています。

コロナでの規制が緩和され屋外に出る機会も増えたのではないのでしょうか。

今回近年急速に発達していった SNS について取り上げていきたいと思います。

< SNS とは？ >

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）とは、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービスのことで、友人同士、同じ趣味を持つ人同士が集まるなど、ある程度閉ざされた世界にすることで密接な利用者間のコミュニケーションを可能にしています。ホームページの作成やチャット、ソーシャルゲームなど。現在主流となっているのはインスタグラムや TikTok などでしょうか。使用上の注意点について記載したいと思います。

< SNS 使用上の注意点 >

○偽アカウント、架空アカウントの作成

本人確認が徹底していないサービスもあり実在の人物・組織の名前を使ったアカウントや、架空のアカウントで投稿されているケースがあります。そのため SNS で関わるアカウントの相手が本物であるかどうかは慎重に確認する必要があります。企業などの情報を得る場合には、公式のアカウントが存在するかを機関のホームページなどで確認してみるといいでしょう。知人や公式アカウント以外のアカウントで本人確認できない場合には安易にフォローしたり、友達にならないようにしましょう。

○短縮 URL の悪用

短縮 URL は、SNS で文字数の制約上 URL を短縮して表示する外部のサービスです。文字数が短い分、見た目的にも扱いやすくなります。しかし、一見しただけではどのようなサイトにリンクされているかわからず、この機能を悪用してフィッシング詐欺やワンクリック詐欺など悪いホームページに誘導する手口が確認されています。短縮 URL を元の表示に戻して確認することができる Web サービスも提供されているそうです。

○プライバシー情報の書き込み

友人間のコミュニケーションを目的として SNS の利用をしているのであっても、プライバシー設定が不十分であったり、友人からの引用されることにより、書き込んだ情報が思わぬ形で拡散する危険性もあります。インターネット上に情報が公開されていることを意識し、内容に注意する必要があります。

○SNS の写真掲載による意図しない位置情報の流出

最近 GPS 機能のついたスマートフォンやカメラで位置情報が含まれている場合があります。そのまま掲載してしまうと、自宅や居場所がバレてしまい迷惑行為やストーカー被害などの犯罪の被害に合う可能性もあるため写真の掲載には注意が必要です。

○その他 スパムアプリケーション（連絡先の情報へのアクセスを求めてくる）、ワンクリック詐欺、正しい情報の選択など。

SNS は便利ですが上記に記載された使用上の注意を意識しながら安全に楽しく活用してきましょう！

こちらの内容は「総務省の安心してインターネットを使うために」というサイトを参考にしています。

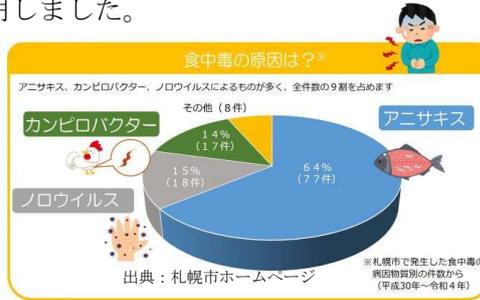
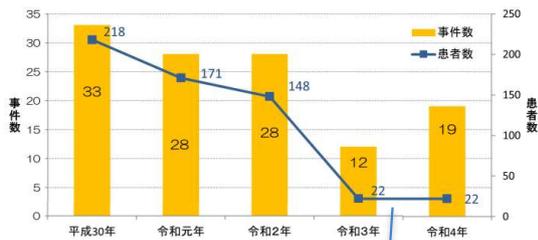
総務省の HP を確認済みです！！

リスマネ 遠藤

～感染委員会～

＜食中毒＞

先日、石狩新港で開催されたライジングサンで、食中毒が発生しました。特定の飲食出店で食事した6名が嘔吐や下痢症状を訴え、黄色ブドウ球菌、セレウス菌による食中毒と判明しました。



コロナ禍では原因食品不明の1件1名
アニサキスによる中毒が多かった。

報告があり、新型コロナが5類になり、行動拡大により多数で飲食店をすることで集団感染が増えています。気をつけましょう。



感染 山田

～褥瘡委員会～

【患者さんが使用しているオムニマットフォレストについて】

★特徴★

1. ソフト・ハードのリバーシブル仕様

オムニマットフォレストのウレタンは、片面が耐圧分散の良いソフトなウレタン、片面がしっかりとした寝心地を持つハードなウレタンのリバーシブル構造。褥瘡リスクの有無や寝心地の好みに応じた使い分けが可能です。

2. 端坐位の取りやすいサイドエッジ

端坐位を取るとずり落ちると心配されたり、マットへの乗り降り時に不安を感じるご利用者は多いものです。オムニマットフォレストは、実際のご利用シーンを想定し、サイドエッジを設けました。

【お知らせ】

☆褥瘡委員研修会を予定しています。

テーマ：褥瘡対策における効果的ポジショニング

株式会社モルテン 伊藤和臣先生

日時：今回は①回のみ研修となります。8月30日 12時30分～13時です。

褥瘡 安藤